

企画セッション

◆ 知財の強み・弱みと顧客ターゲットの組み合わせに着目した 知財評価技法による模擬診断会議の公開実演と討論 ◆

【講演者】

- 寺地洋之 (大阪工業大学 教授)
宮脇一 (情報工房株式会社 社長)
大井手豊 (株式会社大築 社長)
北村光司 (Seiju 国際知財事務所 所長弁理士)
下出一 (株式会社サピエンティスト 代表取締役)
西脇美奈子 (神戸みなと特許事務所 所員)
都築泉 (HIT サービス研究所 代表)

【内 容】

ものごとを発想したり整理整頓する際、KJ 法等の技法を使われた方は多いと思います。しかし、KJ 法等は問題点などを討議するには向いているかもしれませんが、会議が終わって有効な結論が出たかという、なんとなく声の大きな人の意見でまとまった、などとなることが多いのではないのでしょうか。今回、公開実演する知財評価技法は、KJ 法等などの問題点を改善し、知財の強みと弱みと顧客ターゲットに着目した技法で、段階的かつ効果的に知財を評価し改善提案を導きだせるように開発したメソッドです。

当技法は3段階で構成されています。第1段階として、知財の強み・弱みを明らかにする収束診断を行います。そして、第2段階では、第1段階の診断結果をふまえ、知財開発者が想定された顧客ターゲットをもとに知財の改良を試みます。そして第3段階では、知財開発者が想定された顧客ターゲットを意図的に変更しアイデアを発散させ、知財の眠っている価値を引き出す診断を行います。本技法で使用する診断ツールは、オリジナルで開発された、強み・弱みカード、5x5x2マトリックス、アレンジカード、ペルソナカードの4点を使います。

本技法は、知財の強みと弱みを漏れなく明確に抽出することができます。そして、知財対象である「仮想の物等」にもとづき、対象物の価値を大きく逸脱せずに改良を加えることができます。元のアイデアを全否定するのではなく、そのエッセンスを活かす意味で、知財活用に資することとなります。特に、想定顧客と対極に位置する顧客ターゲットなどを組み合わせ、意図的に発想を刺激する点は、仮想の物等自体の構成の変更と新たな顧客開拓（マーケティング）とを同時に達成しうることができます。この点は従来の技法にはみられない優れた点であります。いわば、構成とマーケットを「同時に微調整」して、知財の発想をマーケットに適合させ、「知財に命を与える」作業ができるメソッドなのです。

当セッションでは、第1段階としての知財の強み・弱みに着目した技法を参加者のみなさまとともに公開で実演します。そして、その結果を踏まえて第2・3段階の進捗を概略説明したうえで、この技法の可能性や問題点などを議論したいと思います。

以 上

企画セッション

◆ 知財の強み・弱みと顧客ターゲットの組み合わせに着目した 知財評価技法による模擬診断会議の公開実演と討論 ◆

【略歴】

寺地 洋之 大阪工業大学 教授

建築設計事務所勤務を経て、大阪工業大学助手、講師、准教授を経て2014年大阪工業大学教授となり現在に至る。その間、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、大阪府建築士審査会会長などを務める。現在、教育研究や設計活動と共に大阪府建築士会技術顧問や行政機関の審議員なども務める。

宮脇 一 情報工房株式会社 社長

NTT入社後、企業内大学校でマーケティングを学び、1991年NTT設立のテレマーケティング普及・研究機関研究員、NTTテレマーケティング勤務を経て、2001年起業。現在、顧客ロイヤルティ協会理事 日本ダイレクトマーケティング学会員 コンタクトセンターアカデミー長なども務める。

大井手 豊 株式会社大築 社長、社団法人知財活用戦略研究所 代表理事

建築内装用仕上げ釘「カリクギ」・「カクシ釘」や、アルミ研削用金属用研削砥石などを生み出すメーカーを引き継ぐ。新たに、新幹線にも使われているフィルム式ヒーターの代理店として床暖房の販売・施工や、おが屑の有機物分解能力を利用したバイオトイレの販売を手掛ける。

北村 光司 Seiju 国際知財事務所 所長弁理士

メーカー開発部、特許事務所勤務を経て、Seiju国際知財事務所を開設、中堅・中小企業の知財戦略構築、知財の発掘などを得意とする。現在、(一社)生産技術振興協会アライアンス委員長、トラストシステム特別会員などを務め、過去に弁理士会不正競争防止法委員長なども務める。

下出 一 株式会社サピエンティスト 代表取締役

技術系コンサルタント会社にて大手家電メーカー知財部門・特許事務所のサポート業務を経て、ゲーム開発会社にて知財部門の立ち上げと運用に携わる。2010年株式会社サピエンティストを設立し代表取締役に就任、現在に至る。2012年より甲南大学 理工学部 非常勤講師(知的財産権法)も務める。

西脇 美奈子 神戸みなと特許事務所 所員

派遣スタッフとしてコールセンターのオペレーター業務に従事しながら、近畿大学通信教育部法学部を卒業。2006年4月大阪工業大学大学院知的財産研究科に入学、2008年3月修了(知的財産修士)。2007年4月より現職に就く。2012年1月に消費生活相談員資格を取得。

都築 泉 HIT サービス研究所 代表

1980年5月より丸善株式会社にて海外データベースサービスに従事。その後、特許事務所勤務を経て特許情報データベース業界に復帰。2005年から大阪工業大学知的財産研究科に勤務。退職後、HIT サービス研究所を設立、現在に至る。2015年度特許情報普及活動功労者表彰特許庁長官賞を受賞。